

「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」の各領域に、の「関心・意欲・態度」の観点を設けています。該当する領域において、に示したような「関心・意欲」の見える言語活動を行っていれば、加点するという考え方で配点しています。

また、大問2には、言語事項をまとめて出題していますが、「書くこと」の領域においても、関連する言語事項の問題を設定しています。

[illegible]

